



2020年8月5日

各 位

会社名 ヒラキ株式会社
代表者名 代表取締役 伊原英二
(コード番号 3059 東証第二部)
問合せ先 取締役現業支援本部長
姫尾房寿
(TEL 078-967-4601)

2021年3月期業績予想に関するお知らせ

2020年5月8日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期の連結業績予想をお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想

(1) 2021年3月期 第2四半期(累計) 連結業績予想(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	8,300	450	440	300	61.59
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	8,266	315	330	222	45.59

(2) 2021年3月期 通期 連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	16,500	650	630	420	86.23
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	15,932	436	481	323	66.42

2. 連結業績予想公表の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が当社グループに与える影響について、適切かつ合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、新型コロナウイルス感染症との共存を含めた経済活動再開の動きが見えてまいりましたので、現時点において入手可能な情報をもとに算定いたしました。

今後の見通しにつきましては、今期中は新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの、経済活動のスピードは徐々に上がってくると想定され、外出自粛時の巣ごもり消費は次第に落ち着く一方、新しい生活様式の習慣化によりECを中心とした通信販売の定着や小商圏でのまとめ買い需要などの消費行動は継続していくものと思われまます。上記業績予想は以上の仮定に基づくものであり、今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況次第で変動する可能性があります。業績予想の修正が必要になった場合には、速やかに公表いたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上